

# 健康



Medical

## 肛門皮垂

いぼ痔(じ、痔核)や切れ痔(裂肛)などの名残として、腫れが引いた後に皮膚の余剰部分がたるんでしわになる「肛門皮垂(ひずい)」。スキントグとも呼ばれ、若い女性などがその見た目を気にして手術を求めケースがあるという。寺田病院(東京都足立区)の寺田俊明院長は「安易に治療をするべきではありません」と警鐘を鳴らしている。

肛門の静脈に強い負荷がかかるといぼ痔や切れ痔になりやすい。「いぼ痔の場合、肛門と直腸の境目にある歯状線(しじょうせん)より直腸側にできるのが外痔核、肛門側にできるのが内痔核。歯状線より直腸側は知覚神経がなく痛みを感じにくい一方、肛門側は痛みを感じやすいのが特徴です」。いぼ痔による肛門皮垂は、外痔核の腫れが引いた後、その部分の皮膚がたるんだ状態を指す。急激なダイエットでおなかや太もも周りの皮膚がたるんだ状態をイメージすると分かりやすい。

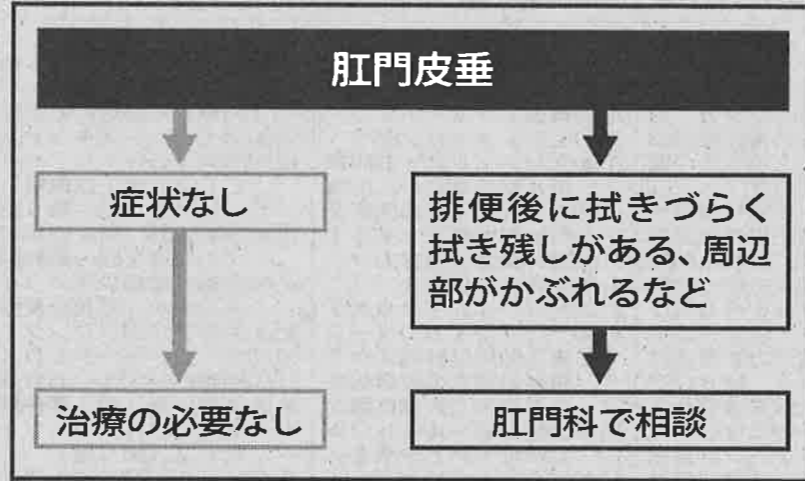
「肛門皮垂自体は病気ではありません。人は生まれてからずっと排便を繰り返しますから、症状の有無にかかわらずほとんどの人は痔核を持っており、目立った症状さえなければ特に治療をする必要はないので

寺田院長は、いぼ痔を氷山に例える。「水面下でできる氷が内痔核、水面に出ている部分を外痔核です。外痔核の名残である皮垂だけを手術で切除しても再び外痔核はできてしまいま

す」。寺田院長は、いぼ痔を氷山に例える。「水面下でできる氷が内痔核、水面に出ている部分を外痔核です。外痔核の名残である皮垂だけを手術で切除しても再び外痔核はできてしまいま

す」。寺田院長は、いぼ痔を氷山に例える。「水面下でできる氷が内痔核、水面に出ている部分を外痔核です。外痔核の名残である皮垂だけを手術で切除しても再び外痔核はできてしまいま

# 安易な手術に待った



症状がなければ治療の必要なし

(寺田俊明院長への取材を基に作成)

寺田病院の所在地 〒123 10873 東京都足立区扇1-20の12 電話0120(77)0874

「症状がないケースでは、治療は自由診療で行われます。再び痔になれば、手術を繰り返すことにもなりかねません。赤ちゃんの頃のようなしわや皮垂のない肛門には戻りません。皮垂は生きてきた『年輪』のようなもの。安易に治療を行うことはやめましょう」と、寺田院長は注意を呼び掛けている。(メデイカルトリビューン=時事)

## 繁栄、勝利の象徴

ナツメヤシ

ナツメヤシはヤシ科、ナツメヤシ属。原産地は北アフリカ、イラン、イラクで、熱帯や亜熱帯性の常緑樹です。樹高約30mでたわわに実を付け、耐塩性に富むため、沿岸部などでよく見掛けられます。

農業栽培では、雌雄で異なる株のため古くから人工授粉をし、現在は雌株50本に雄株1本の割合で植えます。乾燥させた果実のデーツは非常に甘くて栄養価が

ツメヤシの花の周辺から分泌されるシロップ状の液からアルコール飲料を作ったとされます。

ユダヤ人の間では、蜂蜜だけではなくナツメヤシの蜜も好まれました。

新約聖書には、勝利や繁栄の象徴として記されています。「ヨハネによる福音書」では、イエスがロバの子に乗ってエルサレムに入場したとき、群衆がナツメヤシの葉を持って迎えた



ナツメヤシ

を表す神の祝福のシンボル。ですから、人々はイエスを救世主と信じて喜びま

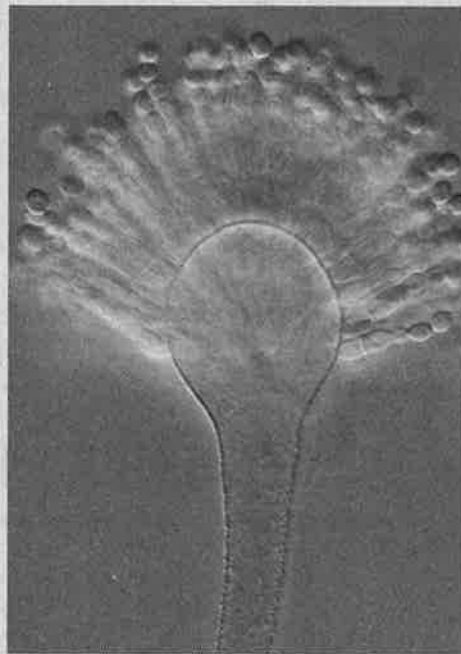
の壁や扉などには、天使と共にナツメヤシの彫刻が多数施され、特別視されている

## 発酵のひみツ

~8~

# 日本の代表的なカビ「オリゼー」

オリゼーといい、日本醸造学会が2006年、「国菌」とオリゼーはどこから来たのか



アスペルギルス・オリゼー

でしようか。一説には「野生にいたカビから育てられた」とも言われています。05年に全遺伝情報(ゲノム)の解析が完了し、自然界でよく見られるアスペルギルス・フラブスとほぼそっくりの遺伝情報を持っていることが分かったからです。

## 毒を作らない菌

ただし、フラブスは強力な

発がん物質アフラトキシンを作ります。一方、オリゼーは毒を作らない安全なカビ。先人たちが長い時間をかけて都合の良い株だけを選択して残した結果、現在の醸造に適した菌になったと考えられています。

現する茶色い塊。明治文獻には、木灰と蒸して種麴をまくと種麴オリゼーが分離できる、と記されています。岩手県センター(盛岡市)は、分離工程を再現し、分離に成功した。同年、長岡工業高等

もれません。(細菌学立科学博物館植物研究

## 園芸の小屋

### 聖書で見る植物